東京新聞
中日新聞東京本社
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号
〒100-8505 電話03(6910)2211

参院選

首相「改憲勢力で2/3」

おおさか維新など連携

安倍晋三首相は十日放送のＮＨＫ番組で、夏の参院選では自民、公明両党のほか、改憲に前向きな野党勢力と合わせて国会発議に必要な三分の二以上の議席確保を目指す考えを明言した。「おおさか維新もそうだが改憲に前向きな党もある。未来に向かって責任感の強い人たちと三分の二を構成したい」と述べた。

（関口克己）

＝与野党党首の発言②面

安倍首相のテレビ番組での発言

おおさか維新もそうだが改憲に前向きな党もある。未来に向かって責任感の強い人たちと3分の2を構成したい

具体的な改憲項目については「これから議論がさらに深まっていくだろう」と述べるにとどめた。発言は九日に収録された。

自公両党は衆院で定数の三分の二を超える三百二十六議席を持つ。首相は参院選で、与党だけで三分の二の確保は難しいとして、おおさか維新などに連携を呼び掛けた。

同じ番組で、おおさか維新の片山虎之助共同代表は「本当の分権国家にするため憲法改正を考えている。できるだけ早く案をまとめたい」と、改憲で自民党と連携し、党改憲案を早期にまとめる考えを示した。

日本のこころを大切にする党の中山恭子代表も参院選で改憲は「最重要課題だ」と指摘。「自主憲法を日本人の手で作り上げなければいけない」と述べた。

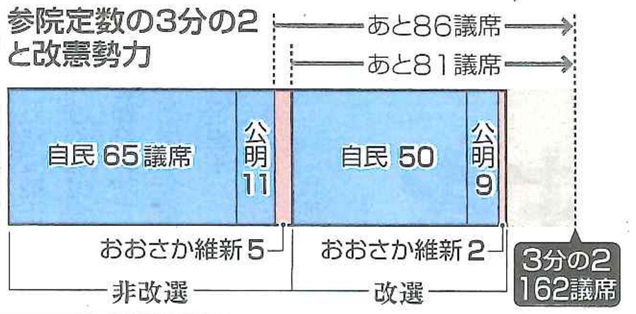
公明党の山口那津男代表は「単に国会の中の数合わせだけでは済まない。おおさか維新のみならず、その他の野党も含めた幅広い合意形成の努力が重要だ」と首相をけん制した。

これに対して、民主党の岡田克也代表は「改憲勢力が参院で三分の二を確保すれば、首相は必ず憲法を改正する。絶対に阻止する。九条（改憲）が首相の悲願だ」と強調した。民主党と衆院で統一会派を組む維新の党の松野頼久代表は「九条ではなく統治機構改革のための改憲が必要だ」と述べた。

共産党の志位和夫委員長は「明文改憲は絶対に許さない」と主張し、社民党の吉田忠智党首は「改憲勢力に三分の二を与えない」と述べた。生活の党の小沢一郎共同代表は「自公と（おおさか）維新合わせて三分の二になると心配している」として、改憲を阻止するため、野党の選挙協力が必要と訴えた。

民主、維新、共産、社民、生活の野党五党はそろって、集団的自衛権の行使容認を柱とする安全保障関連法の廃止を求めており、廃止法案の共同提出を視野に入れている。

参院定数の3分の2と改憲勢力



市民発で「改憲阻止」

野党共闘支援へ勉強会

選挙戦略のグループディスカッションをする勉強会の参加者＝10日、東京都文京区で（中嶋大撮影）

次の参院選で自民党など改憲勢力が議席の三分の二を握るのを阻止するため、野党共闘を市民がどう後押しするかを話し合う勉強会が十日、東京都文京区で開かれた。衆院選も見据え、都内の小選挙区すべてに勝手連をつくることを目標にしている。

新宿区で幼稚園を経営する池田優さん（三七）が「二歳の娘が生まれてから世の中の見方が変わった」と、安全保障関連法の強行採決などに憤る仲間と企画。インターネット番組「選挙ジョッキー」パーソナリティーで、全国を回り勝手連づくりを呼び掛けている座間宮ガレイさん（三八）をゲストに招いた。

座間宮さんは「民意だけでは戦争は止められない。必要なのは議席」と、戦略的に選挙を戦う重要性を訴えた。

参加者から参院選について「一人区以外で野党共闘を支援するにはどうすればいいか」と質問されると「票をまとめて誰かを応援するか、候補者を立てるかの二つのやり方がある。市民から統一候補を立てることも視野に、いろんなアドバルーンを上げて」と答えた。

参加者は約百人。衆院選の都内二十五の小選挙区のうち約二十選挙区と、千葉、埼玉、神奈川など近県からも集まった。地域別に分かれたグループ会議では、何をしたいか案を出し合い「野党間の調整役として勝手連をつくる」「街角で推したい候補のアンケートを取る」「デモから始める」などと決めた。

各グループの情報は、フェイスブックの「東京全選挙区ワクワク同好会」に順次掲載される。

匹を救った奇跡

昨年九月の関東・東北水害の最中、栃木県日光市の塩生（しおの）康幸さん（三二）は、家族で営む渓流釣り場に詰めていた。

釣り場は決壊した鬼怒川の支流の男鹿（おじか）川にあり、つながる養殖池にはイワナ、マス、ヤマメが計一万匹いた。川は濁流と化したが、魚は酸素があれば生きていける。父の勇一さん（六二）と交代で小屋に寝て、魚を見守った。奔流に交ざる枝を取り除いては、必死に水量を調節した。

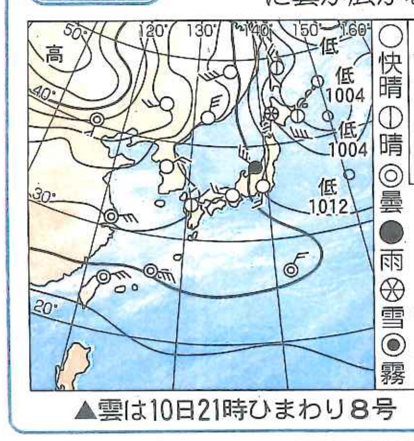
だが、上流を見ると、みるみる水かさが増え、小屋の中まで流れてきた。「もうだめだ」。ひざまで水に漬かりながら思った瞬間、倒木が小屋の手前に引っかかり、奇跡的に水の流れが変わった。小

筆洗

〈こみ合へる電車の隅にちぢこまるゆふべゆふべの我のいとしさ〉。石川啄木がこれを詠んだのは二十代半ばか。創作の一方で新聞社で校正係として勤務していた。暮らしのためには働かねばならない。通勤電車の中で「ちぢこまる」自分がいとおしく、褒めてやりたかった▼大人なら啄木に「当然のことだろ」というか。けれど、若い人には

天気

冬型の気圧配置が続く。関東はおおむね晴れるが、一時的に雲が広がる所も。広く寒中らしい寒さになる。



▲雲は10日21時ひまわり8号

きょう		降水確率	12(火)	13(水)	14(木)
東京	11/3	10	8/3	9/2	11/2
水戸	10/-1	10	8/-1	9/-3	11/-2
宇都宮	10/-1	10	8/-1	9/-3	11/-2
前橋	9/0	10	10/-1	10/-1	11/0
さいたま	11/-1	0	7/2	8/2	10/1
千葉	11/4	10	8/4	9/3	11/1
横浜	11/4	10	8/4	9/3	12/3
静岡	14/2	10	10/3	12/2	12/2

きょう		降水確率
札幌	-4/-7	50
仙台	5/-2	20
新潟	5/1	70
金沢	6/3	60
長野	3/-2	50
名古屋	11/3	20
京都	11/2	20
大阪	11/4	20
広島	12/2	20
高松	12/2	20
福岡	11/5	10
那覇	22/17	60

マークの見方
のち
時々一時
マーク横の数字は上段最高、下段最低気温
きょうの降水量 5ミリ以上 5ミリ未満

きょうの紙面

銃規制に米国民は… 3
人の成長は会社にも 9
帝京大ラグビーＶ７ 22
● 特報 24 25
面魂（つらだましい）「菌本位制」の経済
● T発 28
庶民の酒と荒川放水路
ニュースメモ 5　解説ＡtoＺ 11
暮らし 8 9　地域 18
小説 8　スポーツ 21 22 23
テレビ・ラジオ 13～16

読者とともに

紙面へのご意見
お問い合わせは
●電話
03-6910-2201
土日祝日除く9:30～17:30
●FAX
03-3595-6935

東京新聞ホームページ
TOKYO Web
www.tokyo-np.co.jp
政治部など本紙記者がツイッターでつぶやいています
（一覧は「発言」面に）

ご購読お申し込み
0120-026-999

銀座本店六丁目並木通り
天一
登録商標